

だい第19号

# せせら通信



渡良瀬グリーンプラザ  
(3階:わたらせ川のふれあい館「せせら」)



聞いて!

# ぼくたち、わたしたちの 学校じまん



あし かが し りつ ひがし やま へん  
足利市立東山小学校 編



東山小学校の校舎

足利市立東山小学校は、平成12年に助戸小学校と相生小学校が合併してできた新しい小学校です。2つの学校の子どもたちが、1つの学校で学ぶことになったので、みんなが仲良くなれるようにという願いをこめて、

「みんな仲良し」を合言葉にしました。

この合言葉は、子どもたちと保護者でアイデアを出しあってつくった校歌の歌詞にも使われ、校章のデザインにも表現されています。



1年生から6年生までの子どもたちが手をつなぐ姿と雷電山をデザインした校章

校内行事でも、仲良しな姿が見られます。開校当時から続く

「なかよしジャンボリー」では、20組の縦割り班がそれぞれに工夫をこらしてお店を出す、「スマイルマーケット」が目玉です。自分たちの班では何をいくらで売るか、どんなサービスをするかということや、お店の準備も、班のみんなで話しあって進めます。当日は、各班の売り上げを競いあったりして大盛り上がりです。

「なかよしジャンボリー」は、お父さんやお母さんたちもお店を出し、地域の方々もお客さんとしてやってくる、年に1度の楽しいお祭りです。



にぎわう「スマイルマーケット」

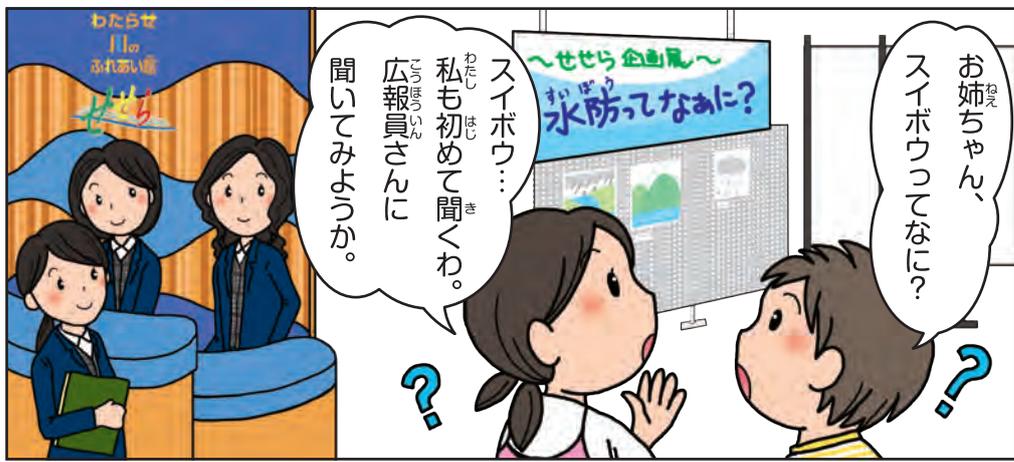
お父さんお母さんは、図書ボランティアにも参加してくれて、新しい本にカバーや登録番号をつけてくれるので、新しい本もすぐに読めるようになります。



雷電山で「秋さがし」

東山小学校は、足利市の中心地に近く、地元の工場の見学や足利学校での論語の素読体験など、校外学習も活発に行っていますが、自然にも恵まれていて、渡良瀬川にも歩いて行けるし、学校の目の前には雷電山もあります。入口から頂上の雷電神社に続く約300段の階段は、大木のトンネルにおおわれ、豊かな自然を楽しむことができます。東山小学校の子どもたちは、1年生の時に、「春さがし」「夏さがし」「秋さがし」と、雷電山へでかけ、季節の変化を学んでいます。

東山小学校のじまは、足利市の中心部にも近く便利な場所なのに、自然も身近にある恵まれた環境と、みんなで楽しく協力しあえる仲の良い子どもたちです。



お姉ちゃん、  
スイボウってなに？

スイボウ…  
私も初めて聞くわ。  
広報員さんに  
聞いてみようか。



スイボウって  
何だろう？

今日はぜひここに  
来だよ。

大昔っていつ頃？

正確な記録はないけど、  
弥生時代には農業用の水路や  
川から水を取り込む  
ところが作られているので、  
水防は始まっていたと  
思われます。



今に伝わる  
水防の技術が  
完成したのは、  
江戸時代と  
言われています。



大雨で川が洪水に  
なった時、洪水が堤防から  
あふれたり、堤防を壊して  
町を水びたしにする  
水害をふせぐことを  
「水防」と言います。

津波や大潮など  
海から襲ってくる水害を  
ふせぐことも含まれます。



水防は、大昔の日本人が  
お米を作るように  
なつてから始まったと  
考えられています。

人が川の近くに住んだり、  
田畑を作らなければ、  
水害にあつてもないので、  
水防は、農業が始まって  
からずっと続いていると  
言えます。



「治水」と「水防」  
この二つの活動が  
あって、私たちの暮らしは  
水害から守られています。

日本では毎年水害がおこります。  
自然がおこす水害から  
自分たちの暮らしや命を守るための  
昔の人たちの知恵が  
水防にはつまっています。

みなさんもぜひ、  
せせらに見に来てくださる。



水害をふせぐって  
どんなことをするの？

一番わかりやすいのは、  
洪水が堤防から  
あふれそうな時に  
土のうを積みむ  
「積み土のう」ね。

堤防やダムを作つて水害に  
備えることは「治水」と呼ぶのよ。

おしらせ

# せせら H30年度 企画展 「水防ってなあに？」

期日：平成30年7月20日(金)～平成31年3月27日まで

恐ろしい水害から、暮らしや命を守る水防や治水について学びましょう！

- 現在でも使われている、すごい水防の技術
- 家にあるものでできる、浸水被害を防ぐ方法を覚えよう！
- 水害・水防関連の図書コーナーもあるよ。

入場  
無料



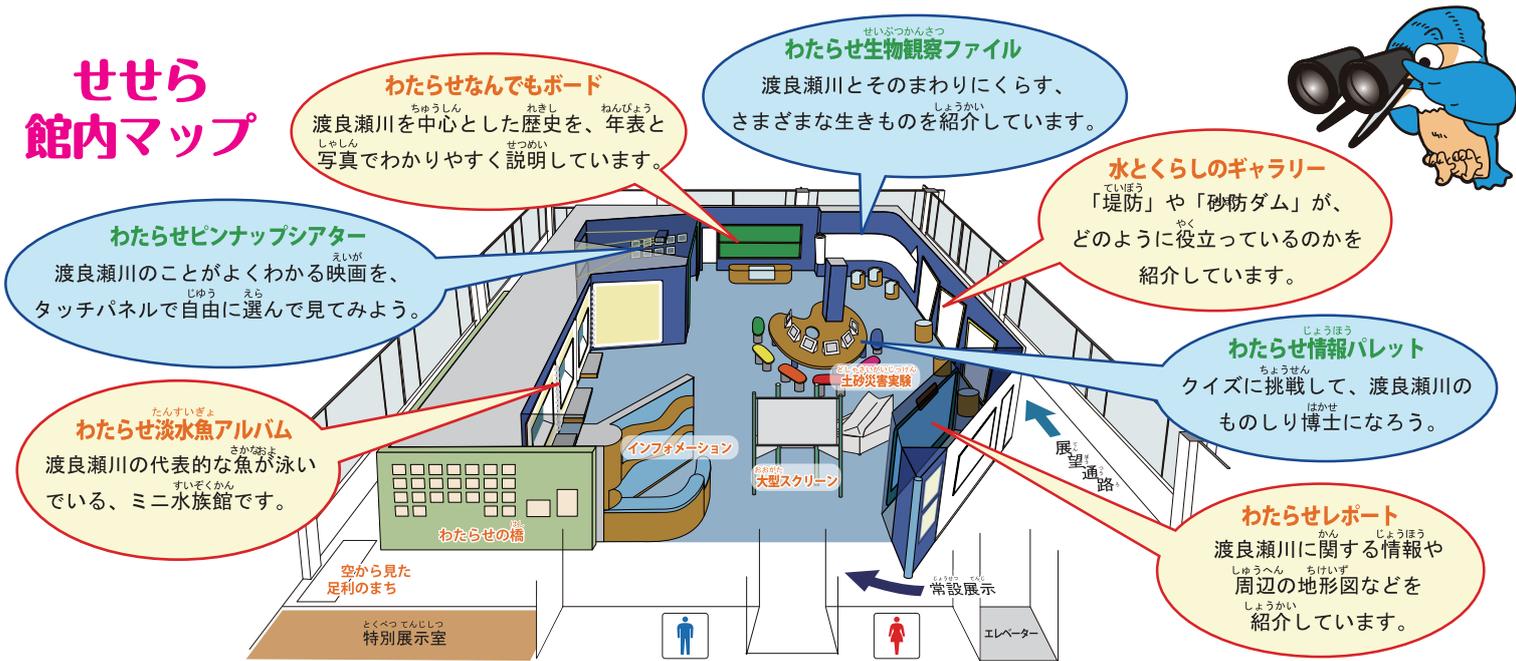
# 地

地球上に地震の無い国はあっても水害の無い国は無いそうです。人は水なしには生きていけないので、水のそばで暮らします。そのために水害にもあってしまうのでしょうか。さて、「洪水」と「水害」の違いはわかりますか？大雨がふったりして川の水が急にふえることを「洪水」と言います。物が一時にどっとふえることを「〇〇の洪水」と言ったりしますね。一方、「洪水」が川からあふれて、家や車を流したり畑や田んぼを水びたしにして、被害を与えることを「水害」と言います。「洪水」が起こることは防げませんが、「洪水」を川からあふれないようにしたり、あふれても問題ない所にあふれさせることは人の力でもできます。



平成27年9月の関東・東北豪雨では鬼怒川があふれ、町が水びたしになった。

## せせら館内マップ



## お知らせ

- 7月と8月は夏の開館時間にかかります。ご注意ください。(下の表で確認してください)
- 8月4日(土)は、足利花火大会の開催にともない、周辺の交通規制があるため臨時休館となります。花火が延期となった場合等については、せせらにお問い合わせください。

## せせらの地図



- 最寄り駅 JR 両毛線 足利駅より徒歩 20 分  
東武伊勢崎線 足利市駅より徒歩 25 分  
自動車 東北自動車道 佐野藤岡 IC より 35 分  
北関東自動車道 足利 IC より 15 分

わたらせ 川のふれあい館「せせら」  
(渡良瀬グリーンプラザ 3階)  
〒326-0046 栃木県足利市岩井町 465-1  
TEL&FAX 0284-44-3001

### 開館時間

4~6月及び9~3月 平日・休日ともに 10:30~16:00  
7~8月 平日・休日ともに 9:30~16:45

休館日 毎週月・木曜日(祝日の場合はその翌日)

※7~8月の休館は木曜日のみ  
年末年始(12/29~1/3)

入館料 無料 駐車場 あり

※館内は飲食禁止・禁煙です。食事と喫煙は所定の場所でお願ひします。  
※ペットを連れての入館はご遠慮ください。

「せせら」についての情報はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/index.htm>

発行 国土交通省 渡良瀬川河川事務所 調査課 〒326-0822 栃木県足利市田中町 661-3 TEL.0284-73-5558  
平成30年7月発行